

ClassNK PSC Bulletin

Date: 26 October 2020
No: NK-PSC-22
Attachment ~~No~~ / Yes: 1 page

Title:

消防員装具

Typical deficiency (outline of comment) by PSC:

- 持ち運び式双方向無線電話装置用のヘッドセット(ハンズフリー型)が備えられていない
- 防護服の劣化 (摩耗/破れ/外皮はく離など)
- 消防員装具が火災区画への立ち入りに適していない

Port State Country: All countries Port: All ports

Action taken by PSC: Detention / Rectify before Departure / Other

Description:

PSC 検査において、消防員装具に関する不具合を指摘される事例が頻繁に報告されております。

a) 持ち運び式双方向無線電話装置用のヘッドセット(ハンズフリー型)が備えられていない:

SOLAS II-2/10.10.4 において、消防員の通信のために消火班ごとに最低 2 つの持ち運び式双方向無線電話装置を船上に備えることが要求されており、またこれらの無線電話装置は防爆型もしくは本質安全防爆型のものであることが要求されております。

PSC 検査中に、現場の消防員が当該無線電話装置を使って適切に連絡を取り合うことができない、または乗組員が当該無線電話装置の使用時における適切な運用を説明できない場合に、PSC 官より当該無線電話装置用のヘッドセット(ハンズフリー型)を要求される事例が報告されております。

かかる状況に鑑みまして、防火操練中に消防員が無線電話装置によって適切に通信できることを確実にし、また必要に応じて、安全かつ有効的な消火班との通信方法をご検討願います。



ハンズフリーの例

b) 防護服の劣化 (摩耗/破れ/外皮はく離):

防火操練において消防員装具が繰り返し使用されることにより、防護服が徐々に劣化(摩耗/破れ/外皮はく離など)していくことがあります。

貴社管理船におかれましては、乗組員による消防員装具の定期的点検を徹底して実施し、また劣化した消防員装具については、製造者の推奨に従い、新しいものと取り替えるなど、適切な対応をご検討願います。



外皮はく離

また訓練用の消防員装具が搭載されている場合は、その消防員装具に「訓練用」などと標示し、実際に使用する消防員装具とは明確に区別するようご検討願います。

c) 消防員装具が火災区画への立ち入りに適していない:

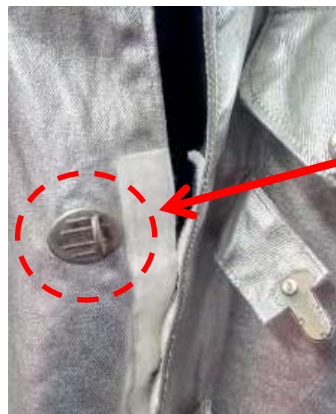
火災区画へ立ち入ることを想定した防火操練の際に、PSC 官より「消防員装具が火中での使用に適さないものである」と指摘され、交換を要求される事例が報告されております。

指摘の理由は、以下の通りです。

1. 顔面など皮膚の一部が保護されず、露出している
2. 防護服を貫通している金属製ボタン等を通して、火災の熱が内側へ伝導する恐れがある
3. 消防員装具が火災に近接した消火活動を目的とした基準に適合していない



顔面の一部が保護されていない



外側(金属ボタン)



内側(金属が内側に露出)

一方で、本指摘に関連する消防員装具の要件は、FSS コードで次の通り規定されています。

- ✓ 火災の放射熱及び蒸気等による火傷から皮膚を保護する材料で作られ、その表面が防水性を有する防護服
- ✓ ゴムその他の絶縁性材料で作られた長靴
- ✓ 衝撃から有効に保護するヘルメット

指摘を受けた消防員装具は、旗国より認められた団体により FSS コードの規定に基づき型式承認されたものであります。

かかる状況に鑑みまして、貴社管理船におかれましては、船上の消防員装具の仕様をご確認の上、その仕様に沿った使用を確実にしていただきますようお願いいたします。また必要に応じて、防火操練のシナリオのご再考、又は消防員装具の取り替えをご検討願います。

参考までに、マーシャルアイランド海事局から発行された Marine Safety Advisory (No.03-20) では、消防員装具の使用制限を訓練手引書に含めること、及び PSC 官が熱伝達性能要件を含む消防員用防護服規格の 1 つである European Norm EN469*を閉囲区画内火災の消火作業に相当だと考えている旨、助言されておりますことを申し添えます。

*EN 469: *Protective clothing for firefighters - Performance requirements for protective clothing for firefighting*

Republic of the Marshall Islands

MARITIME ADMINISTRATOR

11495 COMMERCE PARK DRIVE, RESTON, VIRGINIA 20191-1506
TELEPHONE: +1-703-620-4880 FAX: +1-703-476-8522
EMAIL: maritime@register-iri.com WEBSITE: www.register-iri.com

MARINE SAFETY ADVISORY No. 03-20

To: Owners/Operators, Masters, Nautical Inspectors, Recognized Organizations

Subject: FIRE-FIGHTING OUTFITS – FIRE PROXIMITY SUITS

Date: 28 January 2020

Port State Control (PSC) deficiencies are being issued by Paris Memorandum of Understanding member states over fire-fighting outfits with the following indications:

- Not suitable for fire entry;
- Not a fire entry suit; or
- Outfit with buttons and or latches penetrating the suit and conducting heat to the wearer.

The subject fire-fighting outfits are mostly International Convention for the Safety of Life at Sea (SOLAS) or Fire Safety Code approved but according to the deficiency text, “May not provide the wearer sufficient thermal protection from the radiated heat if entering an enclosed space.”

Code 17 deficiencies are issued when the targeted outfits are used during enclosed space fire-fighting drills, when the wearer is not aware of its limitations, or when the limitations are not indicated in the SOLAS training manual.

The Republic of the Marshall Islands Maritime Administrator advises that when the targeted fire-fighting outfits are the only ones available on board, the fire teams should be aware of the outfit limitations. The outfit limitations should be included in the ship specific training manual.

PSC Officers issuing these deficiencies advise that “European Norm EN469” fire-fighting outfits are considered suitable to fight fires within enclosed spaces.

This MSA expires one (1) year after its issuance, unless otherwise noted, extended, superseded, or revoked.